

## 県より「河川工事のご協力のお願い」 毒沢川（下浮田地区）の河川工事

ゲリラ豪雨とよばれる局地的な豪雨が最近多く見られ、平成19年の大雨には、毒沢川が氾濫し、田畑に被害を及ぼしました。

この対策のため、下浮田地内の河川改良工事を実施しています。この工事では、自然環境に配慮し、工期が耕作期であることから農道耕作道の確保しながら実施しております。

要望などありましたら、施工業者、及び岩手県花巻総合支局へご連絡ください。

事業主体 岩手県  
花巻総合支局  
工事期間  
平成21年 4月 1日から  
11月12日  
施工業者  
浅与建設(株)  
電話42-2611



## 新型インフルエンザに ご注意！！

6月10日、岩手県内(盛岡市在住の女性)に新型インフルエンザ感染の確認されたところです。

まず、日頃の手洗い、うがいの回数を増やすなど、注意しましょう。

県や市では、行事の自粛、学校の臨時休校など対策は、現在(6月11日)のところとみませんが、今後の情報により注意してください。

本来はこちらには東和地区の  
慶弔情報を記載しております  
が、個人情報となりますので  
Web版では表示いたしません。

# 浮田振興センターだより

発行：浮田振興センター 住所：花巻市東和町上浮田2区140 電話：0198-42-1681 (FAX兼)

## 浮田地区コミュニティ会議の行事予定のお知らせ

### 浮田地区大庭払い(仮称)を盛大に開催予定

昨年度、盛大に開催された「秋の小さな楽芸祭」は今年度、農業まつりと合同開催とし浮田地区の皆さんからの作品を募集します。

作品は昨年同様、手工芸や文芸作品、絵画などいろいろ募集します。さらに農産物の品評会や即売会を開催する予定ですので、秋野菜の作付け準備をお願いします。

開催期日は11月中旬を予定し、交流先の三陸町崎浜地区から海産物も浜値で販売予定。

浮田地区の皆さんには、野菜はもちろんのこと山菜の塩蔵や漬け物、がんづきやきりせんしょなどのお菓子など大歓迎です。

浮田地区の合同庭払い、全員参加で「お祭り騒ぎ」を盛大に開催しませんか。

お問い合わせは浮田振興センターまで。



昨年度(H19)  
「秋の小さな楽芸  
祭」の様子

### 平成21年度の「浮田地区コミュニティ会議の事業計画」と 三陸町崎浜地区との「ふるさとづくり計画」の説明会を開催予定

浮田地区の皆さんにはコミュニティ会議の事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

会議の基本理念は、「結い」の心と、住民全員が関わる「食」をテーマに健康で住みよい地域づくりが活動テーマです。

21年度は3カ年計画の最終年度。19年度は、中内に豆腐工房、20年度は、浮田に麹工房をそれぞれ設置いたしました。21年度は毒沢地区を予定として住民で話し合いが始まっております。

更には、22年度からの地域づくり3カ年計画の構想を策定しなければなりません。

また、漁村との交流についても昨年度「ふるさとづくり計画」を策定。今年度から24年度まで毎年200万円を国から助成をいただきながら浮田と崎浜の女性や老人クラブ、PTAや農家組合と漁協などの交流が始まります。

この内容について公民館単位で説明会を開催します。日程については後日周知しますので多くの参加をいただき議論し理解を深めていきましょう。



写真は昨年11月23日  
崎浜公民館(大船渡市)  
での「えびず講」の様子  
です



## フラワーアレンジメント教室を行いました(浮田小学校)



フラワーアレンジメントで「ありがとう」の気持ちを伝えました。  
去る6月4日(木)浮田小学校で「フラワーアレンジメント教室」を昨年度に引き続き開催しました。

講師は南成島出身の佐野静子先生に依頼し、1年生から5年生までが体験。母の日には遅れましたがそれぞれの思いを込め、上級生は下級生にお手伝いをしながら全員完成。

「昨年も製作したことを覚えていて今年も立派に出来ました」と先生からお褒めの言葉をいただき、子供達の感性にはいつも感動をいただくと講評いただきました。

子供達は「お母さんやお父さんに喜んでもらえる」「作るのは大変だったけど出来映えに満足しました」と感想を発表。子供達の気持ちはお父さんお母さんに伝わりましたか？



## 市土木建設課より道路拡張工事のご協力のお願い

市土木建設課より、市道上浮田北上線の拡張工事に伴うご協力のお願いです。

市道上浮田北上線のうち、工事延長363メートルの区間が道路改良舗装工事のため、終日片側交互通行の交通規制となっております。

地域の方々には、大変、ご不便、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

工事期間 平成21年3月28日～9月24日  
施工業者 菅原建設(株) 電話42-2815



## 麹・納豆施設はどんなもの？

コミュニティ会議の平成20年度事業で浮田振興センター内に「麹」「納豆」「練り物」が製造できる機械を整備しました。

整備した機械は、「蒸し器」「麹製造機」「納豆製造器」「練りと製粉」の4台です。

機械の管理や利用方法、維持管理について、6月11日(木) 上浮田、下浮田、石宮の女性に集まっていただき意見交換しました。

地域住民の皆さんには、どんどん転作地や遊休地に大豆を栽培していただきたいと思ひます。更に蒸し器での「がんづき」や練り機を活用して「だんご」の製造に挑戦しましょう。

みんなで我が家の農産物の自給率を高めるとともに、贈答用に活用してはどうでしょうか。

6月中には管理組合を組織し、利用料金や利用方法など決定する予定です。

試作したい方は浮田振興センターにお問い合わせください。



## 小学校田で田植えを行いました

去る5月26日(火)に浮田小学校児童を対象に、田植えを行いました。

六年生、8人が一列に並び、ヒメノモチの苗を持って植えました。

家でお手伝いをして、手植えをしていないため、ほとんどが初めての体験。

みんなで楽しく植えることができました。



## タカキビ、大豆作付け拡大事業について

産業・建設部の「大豆作付け拡大事業」及び生涯学習部の「タカキビ栽培による第3次産品事業」について、6月1日の区長配布により皆様にご連絡しているところです。

大豆については、平成19年度に中内公民館に「豆腐」等の加工施設、平成20年度には、「麹、納豆」等の加工施設を浮田振興センターに整備し、皆様にご利用いただいているところです。

これは、食の安全性を問われている現代において、「地消地産」の原点に戻り、また、地元生産のおいしさを実感していただくことと事業推進しているものです。

「タカキビ」栽培については、老人クラブを中心に昨年度、上似内の泉山さんを講師に「第3次産品」を実施したところ大変好評で、今年度も、講習会を実施するため、推進しております。

さらに「タカキビの種まきしました」と報告いただければ、作業の適機等を泉山さんに教えていただきながら申し込みいただいた方にご連絡したいと思います。また、「第3次産品」の実施についても、ご連絡していきたいと思ひますので、また、連絡されていない方については、ご連絡いただくとお願いいたします。

## “山菜を地域の活力に”情報交換会の開催(山菜研究会)

去る6月13日(土)に山菜研究会による平成21年度 総会と情報交換会を開催しました。

この山菜研究会は、昨年度をから活動を始め、地域の貴重な資源である、“山菜”好きな方々、23名により活動をしているところです。

総会終了後行われた、情報交換会は、講師を3名の方をお願いし、小菅良悦さんには「わらび」、平野栄治さんには「行者ニンニク」、昆英雄さんには「マコモダケ」と、栽培方法の注意点や雑草対策の苦労などそれぞれ情報提供をいただきました。

「山菜」栽培に興味のある方、入会希望の方、随時、募集いたしますので、事務局までご連絡ください。

(事務局:浮田地区コミュニティ会議(浮田地区振興センター内))

(電話:42-1681)

